



「五ヶ瀬中学校校歌より」

# 学 び 舎

五ヶ瀬中学校校長室だより  
平成31年1月25日  
No.9  
文責：校長 戸敷二郎



## 3学期が始まりました

年が明けて3学期がスタートしました。報道等でも「平成最後の・・・」といった表現や特集などを多く見かけるようになりました。五ヶ瀬中学校も創立3年目の節目の年として、全員が同じ制服になったこの1年の最終学期を迎えています。

## 3年生高校入試がスタート



1月18日の私立高校入試を皮切りに、3年生の高校受験が始まりました。放課後遅くまで残って学習の確認や、面接の練習など緊張感のある毎日を過ごしてくれています。1月15日には「五ヶ瀬町お助け隊」の皆さまに面接官として来校していただき、2人1組で本番さながらの面接練習を実施していただきました。ご協力いただいた皆さまは以下の通りです。

昨年度から引き続き、お忙しい中にとりまとめをいただきました五ヶ瀬中学校コーディネーターの菊池健倫様（菊池衣料品店）ならびにお助け隊の皆さまに対して、改めて感謝申し上げます。

### 【面接練習に来ていただいた皆さま】

お名前	所 属 等	お名前	所 属 等
佐藤 成志 様	農泊「東屋」 お助け隊隊長	甲斐 郁生 様	農泊「園」
秋本 良一 様	秋本産業 町商工会会長	甲斐 泉 様	専業農家
造隼 勇治 様	西臼杵共同生コン	渡辺 竜洋 様	五ヶ瀬町社会福祉協議会
菊池光一郎 様	五ヶ瀬町役場総務課	渡木 秀明 様	五ヶ瀬町教育委員会

## 1、2年生R. S. T (リ-ディング・スキル・テスト) を受検

耳慣れないテストですが、表題にあるRSTを1、2年生が受検しました。簡単に分かりやすく言えば「**基本的な読む力を測るテスト**」です。詳しくは裏面に特集しましたので参照ください。

実施は、学年ごとにパソコンを使って行い、画面に出される質問に答えていく形で進められました。生徒も私たち職員も初めてのことで戸惑いもありながらの実施でしたが、県内初の実施ということもあり新聞にも記事として載せていただきました。



10年ほど前から**日本の子供たちの「読解力」が低下しているのではないか？**ということが話題となってきましたが、これはOECD加盟国の実施するPISA（ピサ）テストの結果が影響していました。しかし、今回のRSTは**それよりも基本的な教科書レベルの平易な文章の意味を理解できていないのではないか？**ということが出発点となっています。裏面の例題とこれまでの調査結果のデータを見ていただければ、この出発点の意味も伝わるかと思えます。要するに、授業の際に**「教科書の内容が読み取れない」「教師の説明が理解できていない」状態**で授業に参加している生徒が**多数いるのではないか？**という仮説のもとに作られたテストで、結果として（残念なことに）仮説に近い結果が得られたということなのです。

そこで、五ヶ瀬町では学力向上の基本となる授業等での読み取りの力を個別に測定し、その結果を学校や家庭（もちろん児童・生徒本人も）が共有し、来たるべきAI共生時代に「人間として働きながら生きること」を目標に取組を開始しました。（町内小学6年生、中学1、2年生の実施）

約1時間で100問近いテストを体験した生徒達からは「**疲れたけど、次からはしっかりと注意深く読み取る習慣を身に付けなければ**」と感じました。」などの感想も聞かれました。このことに気付いただけでもうっかりミスなどが減り、学習効果も上がると確信しています。

# RST (リーディング・スキル・テスト) 読解力テスト ～AIとの共存時代に向けて～

表面でも紹介しましたが、RST (リーディング・スキル・テスト) について、もう少し詳しく見てみましょう。**まずは例題から・・・。(同義文判定の問題)**

【問い】 次の①、②の文章は同じ意味か、そうではないか。

- ① 1635年、ポルトガル人は幕府から追放され、大名は幕府から沿岸の警備を命じられた。
- ② 1635年、幕府はポルトガル人を追放し、大名から沿岸の警備を命じられた。

出展：東京書籍(株) 中学校社会科教科書「新しい社会・歴史」109ページ

答え(正解)は、言うまでもなく「**意味は違う**」ですよね。しかし、これを受験した小学6年生から社会人まで約25,000人の中の中学生で42%、高校生で27%が「**同じ**」だと答えたそうです。ほかの問題もこれと同じように、しっかりと読解していれば簡単な問題なのですが、どの問題も同じような傾向が見られたということです。

## さらにもう1問!(係り受け解析の問題)

【問い】 以下の文を読んで、空欄に当てはまる最も適当なものを選択肢のうちから1つ選びなさい。

Alexは男性にも女性にも使われる名前前で、女性の名Alexandraの愛称であるが、男性の名Alexanderの愛称でもある。

Alexandraの愛称は( )である

- A Alex      B Alexander      C 男性      D 女性

出展：開隆堂出版(株) 中学校英語科教科書「Sunshine English Course 3」



正解はAのAlex

中学生の解答状況

結果は、**A 53%、B 8%、C 6%、D 33%**という結果でした。この調査に参加した一部上場企業の社員の中にも、中学生平均以下の読解力しかない人が少なくなかったことも報じられています。

## なぜ、今、RSTなのでしょう?

上記のように「何これ?」といったような教科書を読み取る簡単な問題でも、かなりの割合で間違っている状況は何を示しているのか。RST開発の研究者によれば「AIは読解をして解答しているのではなくキーワードとパターンを大量に記憶して、**関連している箇所を検索して統計的に答えを出している**」ということなのだそうですが、実はこのやり方でかなりの有名大学に合格できる「**東ロボくん(AIロボット)**」にかなわない**高校生がたくさん存在する**ことに注目したということなのです。結果として上記のような**驚くような結果**が得られ、今、このことに注目した指導の改善が始まっています。



## RSTの内容について

少し難しいですが、このテストの中身についてお知らせしておきます。今後、保護者面談や懇談会等でも説明する予定です。6つの問題タイプがあります。

- AI 1 **係り受け解析** ～誰が、何を、どうした、がわかる。
- 得 2 **照応解決** ～それ、これ、などの指示詞が示すものがわかる。
- 意 3 **具体例同定** ～概念または用語の定義を読み、それがどのような状況に当てはまるかを具体的に認識できる。(この3の「具体例同定」はさらに2つのパターンに分かれます。)
- AI 4 **同義文判定** ～2つの文を比較し、それが同義であるか否かかを理解できる。
- 苦 5 **推論** ～提示された文から推理推論することで新しい知識を獲得できる。
- 手 6 **イメージ同定** ～提示された文を読んでそれがどのようなことを表しているかイメージできる

※ 現段階では6つのタイプのうち、**1、2、3はAIが得意**とする分野。**4、5、6は苦手**とする分野だと考えられています。これまでも何度かお伝えしてきましたが、1、2、3を主軸においた仕事はAIに代替えされやすいとも言われています。これからのAI共生時代には脳の前頭前野を必要とする4、5、6の能力を鍛える必要もあるのではないのでしょうか。そのためにも「**早寝・早起き・朝大豆**」を徹底させ、前頭前野の発育を優しくサポートして参りましょう!